

米沢市のブランディング全体構造

■ブランディングのシンボル

■ブランドコンセプト

鷹山公のDNA『挑戦と創造』の力で、次の米沢をつくる。

■ブランドスローガン

挑戦と創造のあかし
米沢品質

■ブランドステートメント

米沢に脈々と受け継がれる「なせばなる」、それは尽きることのない挑戦と創造のエネルギー。常にその先を切り拓く「精神」で挑み、自らの「行動」で創り出す、人の心を動かし、明日を輝かせる「価値」を、私たちは「米沢品質」と呼ぶ。

■ブランドロゴ



■米沢ブランド宣言／次の米沢へ「挑戦と創造」宣言

私たちは、米沢を将来もずっと活気あふれるまちにしていけるために、米沢を愛した鷹山公から受け継ぐ、「なせばなる」の挑戦と創造の精神で、時代の課題に立ち向かい、米沢の未来を切り開いていきます。

私たちは、すべての米沢らしさを最大に活かして、一人一人が自ら行動し、米沢の明日を輝かせる新しい価値、「米沢品質」を生み出していくことに全力で取り組みます。

私たちは、市と市民が一体となったチームとして、米沢の産業・技術・サービスから、市民の住みやすさまで、米沢の全ての品質を磨きあげていくことを目指します。

私たちは、米沢の未来をつくるこの大きな挑戦と創造を、今日、いまこの場から一斉にスタートさせることを、米沢市と米沢市民を代表して、本日ここに、宣言いたします。

2018年11月2日 米沢市長 中川 勝

MISSION! 「米沢品質」や「米沢ブランド」と言われるモノやコトを生み出し続けられる土壌を育て続けなければならない。

米沢ブランドアクション

米沢品質向上運動

様々な領域の「米沢品質」を持続的に向上させ、米沢全体のブランド価値を高める施策

※他自治体の「ブランド認証」とは一線を画した、市民中心の運動体 <<ing感のある取り組み>>



<ポスター（ロゴ・コピー）>



<のぼり旗>

- 商品だけでなく、サービス・観光・文化・行政等、様々な領域での「挑戦と創造」を喚起し、米沢全体の付加価値を高めていく。
- 様々な手法によって、多くの市民の理解・共有を促進し、市民と共に「米沢ブランド」を育てていく。
- 市民が住み続けたいと思い、観光客の誘致や交流人口・移住等の拡大に繋がるような、息が長く強い運動を推進していく。

米沢品質 AWARD 委員会

永井一史氏が審査員長を務める「米沢品質AWARD」を審査する第三者機関。米沢品質向上運動から生まれる、「挑戦と創造」を究め、特に秀でた米沢品質を有する商品やサービス等を客観的な視点で評価。

■ 審査員長



ながい かずみ
永井 一史

■ 外部審査員



ひらつか ちあき
平塚 千瑛



エバレット・
K・ブラウン



さそう くにたけ
佐宗 邦威



しむた のぶこ
紫牟田 伸子



やじま りか
矢島 里佳

■ 内部審査員（米沢ブランド戦略会議メンバーから）

米沢ブランド戦略会議会長 ・ 山形銀行米沢支店長 ・ 山形新聞置賜総支社長

米沢品質 AWARD

米沢品質向上運動の中から生まれる、「挑戦と創造」を究め、特に秀でた米沢品質を有する商品やサービス等に対する顕彰制度

- ・ 選ばれた「米沢品質」の代表選手/シンボル
- ・ 国内外に広めていく事を支援
- ・ 後進に対するリーダー（牽引役）
- ・ 毎年選定するが、3年毎の更新が必要

審査・支援

公開プレゼン

米沢ブランドサポーター

応援コメント・実態調査

TEAM NEXT YONEZAWA (略称: TNY)



TEAM NEXT YONEZAWA

米沢のブランディングに賛同し、米沢品質向上運動に参加するプレイヤー

- ・ 具体的に「米沢品質」を高めていくプレイヤー
- ・ 「TEAM NEXT YONEZAWA」登録証
- ・ ピンバッジ・名刺・名札等のツール使用可
- ・ ブランドWebサイトでの発信



<ピンバッジ>



<登録証>

登録

米沢市内の企業・団体・個人

- ・ 「挑戦と創造」の実践内容や運動への参加意思等を明記
- ・ ブランド責任者・品質向上責任者の設置は必須

様々な支援策等



そもそも発想ワークショップ



米沢観光商談会



審査員講演会



審査員フォローアップ

● 審議・決定機関

米沢ブランド戦略会議

● 企画・立案機関

米沢ブランディングプロジェクト

● 効果検証

KPI 調査 (市内外)